

研究に関するお知らせ

— 間質性肺炎を伴った肺癌の手術を受けられた患者さんへ —

秋田大学医学部附属病院では、画像診断のさらなる発展のため、検査結果の画像や所見を後日研究目的で使用することがあります。このような研究は倫理委員会の審査を受け、承認された後に関連の研究倫理指針に従って実施されます。

研究参加期間: 倫理委員会審査承認後 ~ 2019年12月31日

【研究課題】 間質性肺炎合併肺癌の術後間質性肺炎急性増悪におけるイメージングバイオマーカーの確立

【研究目的】 本研究では、間質性肺炎合併肺癌患者さんの術前評価 CT 画像における間質性肺炎の所見を評価し、術後間質性肺炎の増悪リスクおよび重症度を予測する因子を特定、解明することを目的としています。

【研究意義】 間質性肺炎に合併した肺癌の患者さんでは手術後間質性肺炎の急性増悪(術後30日以内)が8.3~12.4%に認められると報告されています。さらに術後間質性肺炎の急性増悪症例ではそれによる死亡例もあり、重篤な合併症であり、間質性肺炎の急性増悪は術後における重要な管理項目の一つです。術前 CT 画像における間質性肺炎の所見で術後間質性肺炎の増悪リスクおよび重症度を予測できれば、術後管理などに有用と考えられます。

【対象・研究方法】 2010年1月1日から2016年9月30日までの間に線維化性間質性肺炎合併肺癌と診断され、肺癌切除術を受けた患者さんを対象としています。対象となる方のカルテ情報から、性別や年齢などの患者背景、CT の画像および検査結果を利用させていただき、間質性肺炎合併肺癌の術後間質性肺炎の急性増悪症例と非増悪症例での諸指標を比較・検討することにより増悪リスクおよび重症度を予測する因子の探索を行います。

【研究機関名】 秋田大学医学部附属病院、名古屋市立大学 他(全国約30施設にて実施)

【個人情報の取り扱い】 研究にあたっては、対象となる方の名前、住所などの個人を特定できる情報を除いて匿名化し、個人を特定できる情報は一切使用しません。また、この研究で得られた研究結果を学会や医学雑誌等において発表する予定ですが、この場合にも個人を特定できる情報は一切利用しません。

【その他】 この研究を行うにあたり、対象となる方に新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。通常の検査により得られた検査結果を使用させていただきます。また、対象となる方に謝金はありません。

この研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

この研究はバイエル薬品株式会社より、臨床研究契約に基づく資金提供を受けて実施されますが、研究の公正な実施に影響が出ないように配慮しています。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 石山 公一 秋田大学医学部附属病院放射線診断科 講師

研究担当者: 同上

住所: 秋田県秋田市 広面蓮沼 44-2 TEL. 018-834-1111(代表) FAX. XXX-XXX-XXX

※ご連絡の際には、お名前/秋田大学医学部附属病院の診察券番号/拒否する研究のタイトルをお知らせください。